

【連絡先】

ご意見・ご要望がございましたら、
 ご遠慮なくお寄せください。
 連絡先 TEL3908-7146
 FAX3905-7650
 メールアドレス naganuma@kita-jimin.jp
 ホームページアドレス
 http://www.kita-jimin.jp/naganuma/

責任ある区政を推進

平成27年1月号

区議会自民党 活動レポート



北区議会議員 永沼かつゆき

北区基本計画2015の策定

「新たな時代への対応」

現在北区では、平成27年度を初年度として今後10年間で取り組むべき主要事業を定めた、区の長期総合計画「北区基本計画2015」の策定を進めています。そこで、今号では、現在、示されている計画の考え方や概要をお知らせします。

1. 北区の現状と課題

北区の高齢化率は、国や東京都の平均を上回るスピードで上昇しており、平成26年1月の時点で25%を超えて、区民の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。このように急速に少子高齢化が進展することにより、地域のきずなや、人と人とのつながりに影響を及ぼし、地域のコミュニティ活動に大きな影響を与えています。

また、高齢化の進行や児童福祉費の伸びにより義務的な経費は増加を続けており、今後、本格化していくまちづくりや公共施設の更新など様々な課題に、着実に取り組んでいくために、より一層の経営改革が必要となっています。

2. 取り組むべき2つの最重要課題

①地域のきずなづくり

世代を超えた人々が主体的にまちづくりに取り組み、地域で支えあうことが大切です。

②子育てファミリー層・若年層の定住化

乳幼児を中心とした子育て施策とともに、北区で学び働き、暮らし、育てるための「子育てファミリー層・若年層の定住化」を幅広く展開する必要があります。

3. 新たな時代への対応

「基本計画2015」では、区の基本姿勢である「区民とともに」と、これまで進めてきた4つの重点戦略・3つの優先課題を進め、北区の10年後のあるべき将来を見据えた、取り組むべき2



北区花火会

つの最重要課題へ積極的に対応します。

さらに、まちづくりの一層の推進や、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた北区の魅力の発信に積極的に取り組み、北区の魅力や新たな価値を創出していきます。

27年度予算編成に向けて

現在、北区では27年度予算の編成作業を進めていますが、それに先立ち、自由民主党議員団では、「北区予算編成に関する要望書」を区長に提出しています。

要望書は、「将来の北区の在り方」

永沼かつゆき

東京都北区出身、44歳、第二岩淵小学校(現在なでしこ小学校)、赤羽中学校(現在赤羽岩淵中学校)卒、明海大学歯学博士、明海大学非常勤講師、東京都北歯科医師会公衆衛生委員、東京都歯科医師連盟参与、同北支部顧問、倫理法人会幹事、ながぬま歯科医院院長、(2012年)北区議会区民生活委員会委員、防災対策特別委員会委員、健康づくり推進協議会委員、(2013年)企画総務委員会副委員長、交通環境対策特別委員会委員、議会運営委員会委員、自民党議員団副幹事長、生活安全推進協議会委員、都市計画審議会委員。

【現在】健康福祉委員会委員、地域開発特別委員会委員、北区健康づくり推進協議会委員、北区消防団運営委員会委員、北区健康づくり推進協議会委員

を考慮し、様々な内容が網羅されていますが、私は、特に以下の3点を要望いたしました。

- ①志茂駅周辺での自転車駐輪場の整備を求める
- ②狭あい道路にある私有地外路灯対策
- ③志茂地区の狭あい道路の路面傾斜への対策

旧赤羽中学校閉鎖管理棟解体工事

なでしこ小学校が、改築改修計画に沿い新たな校舎の建築を行うため、開設までの間、旧赤羽中学校を小学校として利用する。

しかし、閉鎖棟は耐震強度が不足しており、安心して利用していただくために、利用開始前に解体する。

また、旧赤羽中学校避難所としての機能も高める。

車両経路と仮設工事について

